対象校No. 586
注４

学校コード F113310103876
注３

設置年度　令和　8年度

計画の区分：　学部の学科の設置
注１

届出

注2
杏林大学　総合政策学部　法律政治学科

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書
（改正後大学設置基準適用）

学校法人杏林学園
令和８年５月１日現在

作成担当者

担当部局（課）名	井の頭事務部教務課
職名・氏名	課次長（カジチョウ）　青柳（アオヤギ）　優子（ユウコ）
電話番号	0422-47-8000（内線3175）
（夜間）	0422-47-8054
ｅ－mail	aygyuko@ks.kyorin-u.ac.jp

（注）１　「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
２　大学院の場合は、表題を「○○大学大学院　・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
（　）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例）　○○大学　△△学部　□□学科
（旧名称：◇◇学科（令和◇◇年度より学科名称変更））
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例）
・「○○大学　△△学部　□□学科」
・「○○短期大学　△△学科」
・「○○大学大学院　○○研究科　○○専攻（○○課程）」
・「○○大学　△△学部　□□学科（通信教育課程）」
３　学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。
https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html
４　対象校No.については、「【別紙】令和８年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

目次

総合政策学部

＜法律政治学科＞ ページ

１．調査対象大学等の概要等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ４
２．授業科目の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ８
３．施設・設備の整備状況、経費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １６
４．既設大学等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １８
５．教育研究実施組織の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ２０
６．附帯事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ２８
７．その他全般的事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ３０

１　調査対象大学等の概要等

（１）設　置　者

学校法人杏林学園

（２）大　学　名

杏林大学

（３）調査対象大学等の位置

〒１８１－８６１２
東京都三鷹市下連雀５－４－１
（１８６－８６１１　東京都三鷹市新川６－２０－２）

(注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（４）管理運営組織

職　　名	設　　置　　時	変　更　状　況	備　　考
理 事 長	（ マツダ　タケアキ ） 松田 剛明 （令和4年4月）		
学　　長	（ ワタナベ　タカシ ） 渡邊　卓 （令和4年4月）		
学 部 長	（ナイトウ　タカオ） 内藤　高雄 （令和6年4月）		
学科長等			

（注）・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を
（　）書きで記入してください。
（例）令和６年度に報告する内容　→（６）
令和７年度に報告する内容　→（７）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告
された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

（５） 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

(注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
・ 様式は、令和３年度開設の４年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和８年度までの６年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が７年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

（５）－① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
総合政策学部 法律政治学科 学士（法律政治学）	法学関係 経済学関係 社会学・社会福祉学関係	4 年	130 人	2年次 0 人 3年次 4 人 4年次 0 人	528 人	－	

(注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第２号（その２の１）又は（その２の２））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和○年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「－」を選択。）

（５）－② 調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	令和３年度		令和４年度		令和５年度		令和６年度		令和７年度		令和８年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率（控除後）	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	人 － （ － ） [－]	人	人 － （ － ） [－]	人	人 － （ － ） [－]	人	人 － （ － ） [－]	人	人 － （ － ） [－]	人	130人 （ － ） [2]	人				
志願者数	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	265 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	春季入学以外の入学時期と入学定員内訳	0.65倍	倍	
受験者数	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	253 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]				
合格者数	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	235 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]				
B 入学者数	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	85 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]				
入学定員超過率 B／A	－		－		－		－		－		0.65					

(注)・ 報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・ 調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「－」を記入してください。
・ （ ）内には、編入学の状況について**外数で**記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
・ 転入学生は記入しないでください。
・ [ ]内には、留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。
・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。
・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択するとともに、下欄に、入学時期と入学定員の内訳（予定を含む）を記載してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「－」を選択。）
・ 「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における５月１日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和９年度開設用）Ⅳ.33収容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
・ 「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第１条第２項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第２項及び第４項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
・ 「（５）－② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「４ 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 / 学年	令和３年度		令和４年度		令和５年度		令和６年度		令和７年度		令和８年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	85 [－] (－)	－ [－] (－)	
２年次			－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	
３年次					－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	
４年次							－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	
計	[－] (－)		[－] (－)		[－] (－)		[－] (－)		[－] (－)		85 [－] (－)		

(注)・ 報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・ [　]内には、留学生の状況について、**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
・ (　) 内には、留年者の状況について、**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。
・「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分／対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由（留学生の理由は[ ]書き）
			入学した年度	退学者数	うち留学生数	
令和3年度	－ 人	－ 人	令和3年度	－ 人	－ 人	
令和4年度	－ 人	－ 人	令和3年度	－ 人	－ 人	
			令和4年度	－ 人	－ 人	
令和5年度	－ 人	－ 人	令和3年度	－ 人	－ 人	
			令和4年度	－ 人	－ 人	
			令和5年度	－ 人	－ 人	
令和6年度	－ 人	－ 人	令和3年度	－ 人	－ 人	
			令和4年度	－ 人	－ 人	
			令和5年度	－ 人	－ 人	
			令和6年度	－ 人	－ 人	
令和7年度	－ 人	－ 人	令和3年度	－ 人	－ 人	
			令和4年度	－ 人	－ 人	
			令和5年度	－ 人	－ 人	
			令和6年度	－ 人	－ 人	
			令和7年度	－ 人	－ 人	
令和8年度	85 人	0 人	令和3年度	－ 人	－ 人	
			令和4年度	－ 人	－ 人	
			令和5年度	－ 人	－ 人	
			令和6年度	－ 人	－ 人	
			令和7年度	－ 人	－ 人	
			令和8年度	0 人	0 人	
合　計		0 人		0 人	0 人	

(注)・ 数字は、報告年度の５月１日現在の数字を記入してください。　（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。
・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生、転科生も含めて記入してください。
・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「修学意欲の低下（○人）」というように、その人数も含めて記入してください。
（記入項目例）・修学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

（５）－⑤　調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和3年度】

令和3年度の退学者数(a) / 令和3年度の在学者数(a+b) ＝ － / #VALUE! ＝ － %

【令和4年度】

令和4年度の退学者数(a) / 令和4年度の在学者数(a+b) ＝ － / #VALUE! ＝ － %

【令和5年度】

令和5年度の退学者数(a) / 令和5年度の在学者数(a+b) ＝ － / #VALUE! ＝ － %

【令和6年度】

令和6年度の退学者数(a) / 令和6年度の在学者数(a+b) ＝ － / #VALUE! ＝ － %

【令和7年度】

令和7年度の退学者数(a) / 令和7年度の在学者数(a+b) ＝ － / #VALUE! ＝ － %

【令和8年度】

令和8年度の退学者数(a) / 令和8年度の在学者数(a+b) ＝ 0 / 85 ＝ 0 %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

２　授業科目の概要

認可時又は届出時から変更となった箇所は太字の赤字としてください。
過年度に変更となっていた箇所も太字の赤字としてください。
当該年度に未開講となっている科目については、科目名の後ろに「（未開講）」と記入してください。

＜総合政策学部　法律政治学科＞

（１）－① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	基幹教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員以外の教員（助手を除く）
ベーシック科目	ベーシック政治	1前	○		2		1					
	ベーシック経済	1前	○		2							1
	ベーシック法律	1前	○		2			1				
	ベーシック国際関係	1前	○		2		1					
	ベーシック福祉政策	1前	○		2			1				
	ベーシック経営	1前	○		2							1
	ベーシック会計	1前	○		2							1
	小計(7科目)	－	－	0	14	0	2	2	0	0	0	3
学部共通科目	現代日本政治Ａ（政治）	1･2･3･4後	○		2		1					
	現代日本政治Ｂ（行政）	1･2･3･4後	○		2		1					
	憲法Ⅰ(統治機構)	1･2･3･4後	○		2			1				
	民法Ⅰ(入門・財産法①)	1･2･3･4後	○		2			1				
	国際政治史	1･2･3･4後	○		2			1				
	国際政治学	1･2･3･4後	○		2		1					
	健康社会学	1･2･3･4後	○		2		1					
	社会福祉政策論	1･2･3･4後	○		2		1					
	日本経済論	1･2･3･4後	○		2							1
	世界経済論	1･2･3･4後	○		2							1
	経営学総論	1･2･3･4後	○		2							1
	マーケティング総論	1･2･3･4後	○		2							1
	基礎簿記Ⅰ	1･2･3･4後	○		2							3
	基礎簿記Ⅱ	1･2･3･4後	○		2							3
	International Relati	1･2･3･4後	○		2							1
	Business Management	1･2･3･4後	○		2		1					2
	小計(16科目)	－	－	0	32	0	6	3	0	0	0	8
学科専門科目	政治心理学	2･3･4前	○		2		1					
	現代行政学	2･3･4前	○		2		1					
	政策過程論	2･3･4後	○		2		1					
	ローカル・ガバメント論	2･3･4後	○		2		1					
	日本政治史Ａ	2･3･4前	○		2							1
	日本政治史Ｂ	2･3･4後	○		2							1
	比較政治学	2･3･4前	○		2		1					
	憲法Ⅱ（人権）	2･3･4後	○		2			1				
	民法Ⅱ（財産法②）	2･3･4前	○		2			1				
	民法Ⅲ（家族法）	2･3･4後	○		2			1				
	刑法	2･3･4前	○		2							1
	会社法Ⅰ（ガバナンス）	2･3･4後	○		2		1					
	会社法Ⅱ（ファイナンス）	2･3･4前	○		2		1					
	行政法	2･3･4後	○		2			1				
	企業取引法	2･3･4後	○		2		1					
	国際法Ⅰ	2･3･4前	○		2		1					
	国際法Ⅱ	2･3･4後	○		2		1					
	国際機構論	2･3･4後	○		2		1					
	国際協力論	2･3･4前	○		2		1					
	国際政治経済学	2･3･4後	○		2							1
	アジア政治外交論	2･3･4前	○		2		1					
	アメリカ政治外交論	2･3･4前	○		2			1				
	ヨーロッパ政治外交論	2･3･4後	○		2			1				
	医療経済学	2･3･4前	○		2		1					
	児童福祉論	2･3･4後	○		2							1
	障害者福祉論	2･3･4前	○		2							1
	老人福祉論	2･3･4後	○		2							1
	社会保障論	2･3･4後	○		2			1				
	環境保全論	2･3･4後	○		2							1
	金融財政論	2･3･4前	○		2							1
	環境経済学	2･3･4前	○		2							1
	経済統計	2･3･4後	○		2							1
	公共経済学	2･3･4前	○		2							1
	ミクロ経済学	2･3･4後	○		2							1
	マクロ経済学	2･3･4後	○		2							1
	国際経済学	2･3･4前	○		2							1
	グローバル・キャリア・ディベロップメント	2･3･4後	○		2							3
	Governance and Social Policy	2･3･4後	○		2		1					
	Bioethics and Welfare Policy	2･3･4前	○		2		1					
	Global Health Issues	2･3･4後	○		2		1					
	小計(40科目)	－	－	0	80	0	8	4	0			10

【令和８年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	基幹教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員以外の教員（助手を除く）
ベーシック科目	ベーシック政治	1前	○		**1**		1					
	ベーシック経済	1前	○		**1**							1
	ベーシック法律	1前	○		**1**			1				
	ベーシック国際関係	1前	○		**1**		1					
	ベーシック福祉政策	1前	○		**1**			1				
	ベーシック経営	1前	○		**1**							1
	ベーシック会計	1前	○		**1**							1
	小計(7科目)	－	－	0	**7**	0	2	2	0	0	0	3
学部共通科目	現代日本政治Ａ（政治）	1･2･3･4後	○		2		1					
	現代日本政治Ｂ（行政）	1･2･3･4後	○		2		1					
	憲法Ⅰ(統治機構)	1･2･3･4後	○		2			1				
	民法Ⅰ(入門・財産法①)	1･2･3･4後	○		2			1				
	国際政治史	1･2･3･4後	○		2							**1**
	国際政治学	1･2･3･4後	○		2		1					
	健康社会学	1･2･3･4後	○		2		1					
	社会福祉政策論	1･2･3･4後	○		2		1					
	日本経済論	1･2･3･4後	○		2							1
	世界経済論	1･2･3･4後	○		2							1
	経営学総論	1･2･3･4後	○		2							1
	マーケティング総論	1･2･3･4後	○		2							1
	基礎簿記Ⅰ	1･2･3･4後	○		2							**2**
	基礎簿記Ⅱ	1･2･3･4後	○		2							**2**
	International Relati	1･2･3･4後	○		2							1
	Business Management	1･2･3･4後	○		2							**3**
	小計(16科目)	－	－	0	32	0	**5**	**2**	0	0	0	**9**
学科専門科目	政治心理学	2･3･4前	○		2		1					
	現代行政学	2･3･4前	○		2		1					
	政策過程論	2･3･4後	○		2		1					
	ローカル・ガバメント論	2･3･4後	○		2		1					
	日本政治史Ａ	2･3･4前	○		2							1
	日本政治史Ｂ	2･3･4後	○		2							1
	比較政治学	2･3･4前	○		2							**1**
	憲法Ⅱ（人権）	2･3･4後	○		2			1				
	民法Ⅱ（財産法②）	2･3･4前	○		2			1				
	民法Ⅲ（家族法）	2･3･4後	○		2			1				
	刑法	2･3･4前	○		2							1
	会社法Ⅰ（ガバナンス）	2･3･4後	○		2			**1**				
	会社法Ⅱ（ファイナンス）	2･3･4前	○		2			**1**				
	行政法	2･3･4後	○		2			1				
	企業取引法	2･3･4後	○		2			**1**				
	国際法Ⅰ	2･3･4前	○		2		1					
	国際法Ⅱ	2･3･4後	○		2		1					
	国際機構論	2･3･4後	○		2		1					
	国際協力論	2･3･4前	○		2		1					
	国際政治経済学	2･3･4後	○		2							1
	アジア政治外交論	2･3･4前	○		2		1					
	アメリカ政治外交論	2･3･4前	○		2			1				
	ヨーロッパ政治外交論	2･3･4後	○		2			1				
	医療経済学	2･3･4前	○		2		1					
	児童福祉論	2･3･4後	○		2							1
	障害者福祉論	2･3･4前	○		2							1
	老人福祉論	2･3･4後	○		2							1
	社会保障論	2･3･4後	○		2			1				
	環境保全論	2･3･4後	○		2							1
	金融財政論	2･3･4前	○		2							1
	環境経済学	2･3･4前	○		2							1
	経済統計	2･3･4後	○		2							1
	公共経済学	2･3･4前	○		2							1
	ミクロ経済学	2･3･4後	○		2							1
	マクロ経済学	2･3･4後	○		2							1
	国際経済学	2･3･4前	○		2							1
	グローバル・キャリア・ディベロップメント	2･3･4後	○		2							3
	Governance and Social Policy	2･3･4後	○		2		1					
	Bioethics and Welfare Policy	2･3･4前	○		2		1					
	Global Health Issues	2･3･4後	○		2		1					
	小計(40科目)	－	－	0	80	0	**7**	**5**	0			**13**

専門演習科目	演習・卒業研究	演習Ⅰ	2前	○		2		7	4				9
		演習Ⅱ	2後	○		2		7	4				9
		演習Ⅲ	3前	○		2		7	4				9
		演習Ⅳ	3後	○		2		7	4				9
		演習Ⅴ	4前	○		2		7	4				9
		演習Ⅵ	4後	○		2		7	4				9
		卒業研究Ⅰ	4前	○		2		7	4				9
		卒業研究Ⅱ	4後	○		2		7	4				9
		小計(8科目)	－	－	0	16	0	7	4	0	0	0	9
	学問領域別演習	学問領域別演習Ⅰ	2･3･4通	○		2		10	4				10
		学問領域別演習Ⅱ	2･3･4通	○		2		10	4				10
		小計(2科目)	－	－	0	4	0	10	4	0	0	0	10
	学際演習	学際演習Ⅰ	2･3･4通	○		2		10	4	2			10
		学際演習Ⅱ	2･3･4通	○		2		10	4	2			10
		学際演習Ⅲ	2･3･4通	○		2		10	4	2			10
		学際演習Ⅳ	2･3･4通	○		2		10	4	2			10
		小計(4科目)	－		0	8	0	10	4	2	0	0	10
	特別演習	特別演習Ⅰ	1･2･3･4通			2		1					
		特別演習Ⅱ	1･2･3･4通			2							1
		特別演習Ⅲ	1･2･3･4通			2		1					
		特別演習Ⅳ	1･2･3･4通			2							1
		小計(4科目)	－		0	8	0	1	0	0	0	0	1
	プロジェクト演習	プロジェクト演習Ⅰ	1･2･3･4通			2		1					
		プロジェクト演習Ⅱ	1･2･3･4通			2		1					
		プロジェクト演習Ⅲ	1･2･3･4通			2		1					
		プロジェクト演習Ⅳ	1･2･3･4通			2		1					
		小計(4科目)	－		0	8	0	2	0	0	0	0	0
	海外演習	海外演習基礎Ⅰ	2･3･4通			2							1
		海外演習基礎Ⅱ	2･3･4通			2			1				
		海外演習応用Ⅰ	2･3･4通			2				1			
		海外演習応用Ⅱ	2･3･4通			2				1			
		海外演習発展Ⅰ	2･3･4通			2							1
		海外演習発展Ⅱ	2･3･4通			2			1				
		海外演習実践	2･3･4通			2				1			
		小計(7科目)	－		0	14	0	0	1	2	0	0	1
導入教育		プレゼミナールⅠ	1前	○	2			7	4	2			7
		プレゼミナールⅡ	1後	○	2			7	4	2			7
		時事問題研究A	1通	○	2			1					
		時事問題研究B	1通	○	2				1				
		課題発見演習	1後	○	2			5	3				4
		情報リテラシーA	1前	○	2								3
		情報リテラシーB	1後	○	2								3
		情報社会論	1前	○	2			5	3				18
		小計(8科目)	－		16	0	0	8	4	2			18
一般教養科目		保健・医療の現状と未	1･2･3･4後			2							1
		保健・医療の現状と未	1･2･3･4後			2							1
		社会と大学Ⅰ	1･2･3･4前			2		6	1	1			6
		社会と大学Ⅱ	1･2･3･4後			2		5	3				7
		社会と大学Ⅲ	1･2･3･4前			2							13
		心理学	1･2･3･4通			2							2
		歴史学	1･2･3･4通			2							1
		文学	1･2･3･4通			2							1
		音楽	1･2･3･4通			2							1
		日本国憲法	1･2･3･4通			2			1				
		日本史	1･2･3･4通			2							1
		外国史	1･2･3･4通			2							1
		地理学	1･2･3･4前			2							1
		地誌学	1･2･3･4後			2							1
		哲学	1･2･3･4通			2							1
		倫理学	1･2･3･4通			2							1
		社会学	1･2･3･4前			2							1
体育		健康と体育	1前			2							2
		小計(18科目)	－		0	36	0	9	4	1	0	0	35
	必修外国語	英語Ⅰ Listening and Speaking A	1前	○	2					2			4
		英語Ⅱ Reading and Writing A	1前	○	2					2			3
		英語Ⅲ Listening and SpeakingB	1後	○	2					2			4
		英語Ⅳ Reading and WritingB	1後	○	2					2			3
		小計(4科目)	－		8	0	0	0	0	2	0	0	4

専門演習科目	演習・卒業研究	演習Ⅰ	2前	○		2		7	5				11
		演習Ⅱ	2後	○		2		7	5				11
		演習Ⅲ	3前	○		2		7	5				11
		演習Ⅳ	3後	○		2		7	5				11
		演習Ⅴ	4前	○		2		7	5				11
		演習Ⅵ	4後	○		2		7	5				11
		卒業研究Ⅰ	4前	○		2		7	5				11
		卒業研究Ⅱ	4後	○		2		7	5				11
		小計(8科目)	－	－	0	16	0	7	5	0	0	0	11
	学問領域別演習	学問領域別演習Ⅰ	2･3･4通	○		2		7	5				10
		学問領域別演習Ⅱ	2･3･4通	○		2		7	5				10
		小計(2科目)	－	－	0	4	0	7	5	0	0	0	10
	学際演習	学際演習Ⅰ	2･3･4通	○		2		7	5	2			9
		学際演習Ⅱ	2･3･4通	○		2		7	5	2			9
		学際演習Ⅲ	2･3･4通	○		2		7	5	2			9
		学際演習Ⅳ	2･3･4通	○		2		7	5	2			9
		小計(4科目)	－		0	8	0	7	5	2	0	0	9
	特別演習	特別演習Ⅰ	1･2･3･4通			2		1					
		特別演習Ⅱ	1･2･3･4通			2							1
		特別演習Ⅲ	1･2･3･4通			2		1					
		特別演習Ⅳ	1･2･3･4通			2							1
		小計(4科目)	－		0	8	0	1	0	0	0	0	1
	プロジェクト演習	プロジェクト演習Ⅰ	1･2･3･4通			2		1					
		プロジェクト演習Ⅱ	1･2･3･4通			2		1					
		プロジェクト演習Ⅲ	1･2･3･4通			2		1					
		プロジェクト演習Ⅳ	1･2･3･4通			2		1					
		小計(4科目)	－		0	8	0	2	0	0	0	0	0
	海外演習	海外演習基礎Ⅰ	2･3･4通			2							1
		海外演習基礎Ⅱ	2･3･4通			2			1				
		海外演習応用Ⅰ	2･3･4通			2				1			
		海外演習応用Ⅱ	2･3･4通			2				1			
		海外演習発展Ⅰ	2･3･4通			2							1
		海外演習発展Ⅱ	2･3･4通			2			1				
		海外演習実践	2･3･4通			2				1			
		小計(7科目)	－		0	14	0	0	1	2	0	0	1
導入教育		プレゼミナールⅠ	1前	○	2			7	5	2			8
		プレゼミナールⅡ	1後	○	2			7	5	2			8
		時事問題研究A	1通	○	2			1					
		時事問題研究B	1通	○	2				1				
		課題発見演習	1後	○	2			5	3				4
		情報リテラシーA	1前	○	2								3
		情報リテラシーB	1後	○	2								3
		情報社会論	1前	○	2			5	3				19
		小計(8科目)	－		16	0	0	7	5	2			19
一般教養科目		保健・医療の現状と未	1･2･3･4後			2							1
		保健・医療の現状と未	1･2･3･4後			2							1
		社会と大学Ⅰ	1･2･3･4前			2		7	5	1			1
		社会と大学Ⅱ	1･2･3･4後			2		1					13
		社会と大学Ⅲ	1･2･3･4前			2							13
		心理学	1･2･3･4通			2							2
		歴史学	1･2･3･4通			2							1
		文学	1･2･3･4通			2							1
		音楽	1･2･3･4通			2							1
		日本国憲法	1･2･3･4通			2			1				
		日本史	1･2･3･4通			2							1
		外国史	1･2･3･4通			2							1
		地理学	1･2･3･4前			2							1
		地誌学	1･2･3･4後			2							1
		哲学	1･2･3･4通			2							1
		倫理学	1･2･3･4通			2							1
		社会学	1･2･3･4前			2							1
体育		健康と体育	1前			2							2
		小計(18科目)	－		0	36	0	7	5	1	0	0	36
	必修外国語	英語Ⅰ Listening and Speaking A	1前	○	2					2			4
		英語Ⅱ Reading and Writing A	1前	○	2					2			3
		英語Ⅲ Listening and SpeakingB	1後	○	2					2			4
		英語Ⅳ Reading and WritingB	1後	○	2					2			3
		小計(4科目)	－		8	0	0	0	0	2	0	0	4

外国語科目	選択外国語	発展英語Ⅰ Themes in English Ⅰ	2前			2							3
		発展英語Ⅱ Themes in English Ⅱ	2後			2							3
		中国語Ⅰ	2前			2							1
		中国語Ⅱ	2後			2							1
		フランス語Ⅰ	2前			2							1
		フランス語Ⅱ	2後			2							1
		ドイツ語Ⅰ	2前			2							2
		ドイツ語Ⅱ	2後			2							2
		スペイン語Ⅰ	2前			2							1
		スペイン語Ⅱ	2後			2							1
		韓国語Ⅰ	2前			2							2
		韓国語Ⅱ	2後			2							2
		小計（12科目）	－		0	24	0	0	0	0	0	0	10
キャリア関連科目		ライフ・プランニング	1前	○	2				1				1
		キャリア開発基礎	2前	○	2								1
		キャリア開発演習Ⅰ	2後	○	1				1				
		キャリア開発演習Ⅱ	3前	○	1				1				
		インターンシップⅠ	3前			2			1				1
		インターンシップⅡ	3後			2			1				
		申告型インターンシップA	2前			2			1				1
		申告型インターンシップB	3前			2			1				1
		小計（8科目）	－		6	8	0	0	1	0	0	0	1
グローバル・キャリア・プログラム		Introduction to GCP	1後			2				2			1
		Academic Writing Ⅰ	1後			2				1			
		Academic Writing Ⅱ	2前			2				1			
		Academic Reading Ⅰ	1後			2				1			
		Academic Reading Ⅱ	2前			2				1			
		Organization Culture and Communication	2後			2		1					
		Professional Writing	2後			2				1			
		Reading for Social Sciences	2後			2				1			
		Recent Topics in English	2後			2							1
		Speaking in Professional Contexts	2後			2				1			
		Critical Thinking	2前			2		1					
		Writing for Social Sciences	3前			2				1			
		Social Sciences Discussion	2後			2				1			
		小計（13科目）	－		0	26	0	1	0	2	0	0	2
コミュニティー・ベースド・ラーニング		コミュニティ・ベースド・ラーニング概論	1･2･3･4前			2		2					1
		コミュニティ・ベースド・ラーニング基礎Ⅰ	1～4通			2		2					1
		コミュニティ・ベースド・ラーニング基礎Ⅱ	1～4通			2		2					1
		コミュニティ・ベースド・ラーニング応用Ⅰ	1～4通			2		2					1
		コミュニティ・ベースド・ラーニング応用Ⅱ	1～4通			2		2					1
		小計（5科目）	－		0	10		2					1
データ・デザイン・プログラム		プログラミングA	2･3･4前			2							1
		プログラミングB	2･3･4後			2							1
		データ・サイエンスA	2･3･4前			2							1
		データ・サイエンスB	2･3･4後			2							1
		データ・デザイナー概論	2･3･4前			2							1
		小計（5科目）	－		0	10	0	0	0	0	0	0	3
		合計（165科目）	－		30	298	0	10	4	2			67

卒業要件及び履修方法

4年以上在学し、科目種別ごとに所定の単位を修得したうえで、合計124単位以上を修得しなければならない。科目内訳として、ベーシック科目4単位以上、学部共通専門科目10単位以上、学科専門科目24単以上、学問領域別演習と学際演習を合わせて2単位以上、導入教育14単位、一般教養科目6単位以上、必修外国語8単位、必修キャリア関連科目6単位を修得しなければならない。

外国語科目	選択外国語	発展英語Ⅰ Themes in English Ⅰ	2前			2							3
		発展英語Ⅱ Themes in English Ⅱ	2後			2							3
		中国語Ⅰ	2前			2							1
		中国語Ⅱ	2後			2							1
		フランス語Ⅰ	2前			2							1
		フランス語Ⅱ	2後			2							1
		ドイツ語Ⅰ	2前			2							2
		ドイツ語Ⅱ	2後			2							2
		スペイン語Ⅰ	2前			2							1
		スペイン語Ⅱ	2後			2							1
		韓国語Ⅰ	2前			2							2
		韓国語Ⅱ	2後			2							2
		小計（12科目）	－		0	24	0	0	0	0	0	0	10
キャリア関連科目		ライフ・プランニング	1前	○	2				1				1
		キャリア開発基礎	2前	○	2			1					1
		キャリア開発演習Ⅰ	2後	○	1				1				
		キャリア開発演習Ⅱ	3前	○	1				1				
		インターンシップⅠ	3前			2		1					
		インターンシップⅡ	3後			2		1					
		申告型インターンシップA	2前			2			1				
		申告型インターンシップB	3前			2			1				
		小計（8科目）	－		6	8	0	1	1	0	0	0	2
グローバル・キャリア・プログラム		Introduction to GCP	1後			2		1		2			
		Academic Writing Ⅰ	1後			2				1			
		Academic Writing Ⅱ	2前			2				1			
		Academic Reading Ⅰ	1後			2				1			
		Academic Reading Ⅱ	2前			2				1			
		Organization Culture and Communication	2後			2							1
		Professional Writing	2後			2				1			
		Reading for Social Sciences	2後			2				1			
		Recent Topics in English	2後			2				1			
		Speaking in Professional Contexts	2後			2				1			
		Critical Thinking	2前			2							1
		Writing for Social Sciences	3前			2				1			
		Social Sciences Discussion	2後			2				1			
		小計（13科目）	－		0	26	0	1	0	2	0	0	1
コミュニティー・ベースド・ラーニング		コミュニティ・ベースド・ラーニング概論	1･2･3･4前			2		2					
		コミュニティ・ベースド・ラーニング基礎Ⅰ	1～4通			2		3					4
		コミュニティ・ベースド・ラーニング基礎Ⅱ	1～4通			2		3					4
		コミュニティ・ベースド・ラーニング応用Ⅰ	1～4通			2		3					4
		コミュニティ・ベースド・ラーニング応用Ⅱ	1～4通			2		3					4
		小計（5科目）	－		0	10		3					4
データ・デザイン・プログラム		プログラミングA	2･3･4前			2							1
		プログラミングB	2･3･4後			2							1
		データ・サイエンスA	2･3･4前			2							1
		データ・サイエンスB	2･3･4後			2							1
		データ・デザイナー概論	2･3･4前			2							1
		小計（5科目）	－		0	10	0	0	0	0	0	0	3
		合計（165科目）	－		30	291	0	7	5	2			59

卒業要件及び履修方法

4年以上在学し、科目種別ごとに所定の単位を修得したうえで、合計124単位以上を修得しなければならない。科目内訳として、ベーシック科目4単位以上、学部共通専門科目10単位以上、学科専門科目24単位に加えて学問領域別演習または学際演習を合わせて2単位以上を含む56単位以上、導入教育14単位、一般教養科目6単位以上、必修外国語8単位、必修キャリア関連科目6単位を修得しなければならない。

（注）・ 報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）

- 認可申請書又は設置届出書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
  なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準（令和４年10月１日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、
  改正後大学設置基準等（令和４年10月１日施行）の適用以前については、改正前様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
- 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
- 「基幹教員等の配置」欄は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等の配置」としてください。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員（助手を除く）」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、
  「専任教員以外の教員（助手を除く）」としてください。
- 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の授業科目全て（基幹教員（大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は
  「専任教員」）以外の教員（助手を除く）（改正後大学設置基準等の適用以前は兼任、兼担教員）が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。
  その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
  なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等（令和４年10月１日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、
  「認可時又は届出時」の「主要授業科目」欄は削除し、「基幹教員等の配置」欄は「専任教員等の配置」、「基幹教員以外の教員
  （助手を除く）」欄は「兼任・兼担」としてください。その上で、各年度については、「基幹教員（大学院の研究科又は研究科の
  専攻の場合は「専任教員」）」数は、認可時又は届出時の「専任教員」数との比較において変更となっている箇所、
  「基幹教員以外の教員（助手を除く）（大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員以外の教員（助手を除く）」）」数は、
  認可時又は届出時の「兼任・兼担」数との比較において変更となっている箇所を**太字の赤字**としてください。
  （専任教員から基幹教員に変更したことをもって太字の赤字とする必要はありません。）
- 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
- １ページ目には認可時又は届出時と報告年度２つの表を記入してください。
- 不要な年度（令和７年度開設であれば令和６年度以前）の表は適宜削除してください。
  （２つの表が１ページに表示されるようにしてください。）
- 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、
  「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
- 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。
  その場合は、新カリキュラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。
  新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に（新）又は（旧）と追記してください。
  （例：記載順）【認可時又は届出時】→【令和８年度】(新)→【令和７年度】(新)→【令和６年度】→【令和５年度】→【令和８年度】(旧)→【令和７年度】(旧)

（１）－②授業科目表に関する変更内容

【令和８年度】

・ベーシック科目群7科目の単位数は2単位から1単位に変更。
・科目の見直しにより「国際政治史」の基幹教員等の配置を「准教授1」から「兼任教員1」に変更。
・定年退職により「Business Management」の基幹教員等の配置を「教授1」から「兼任教員1」に変更。
・科目の見直しにより「比較政治学」の基幹教員等の配置を「教授1」から「兼任教員1」に変更。
・定年退職･教員採用により「会社法Ⅰ(ガバナンス)」「会社法Ⅱ(ファイナンス)」「企業取引法」の基幹教員等の配置をそれぞれ「教授1」から「准教授1」に変更。
・教員採用により「演習Ⅰ～Ⅵ」「卒業研究Ⅰ･Ⅱ」の基幹教員等の配置を「准教授4」から「准教授5」に変更。
・定年退職、職位変更により「学問領域別演習Ⅰ･Ⅱ」の基幹教員等の配置を「教授10」から「教授7」、教員採用により「准教授4」から「准教授5」に変更。
・定年退職、職位変更により「学際演習Ⅰ～Ⅳ」の基幹教員等の配置を「教授10」から「教授7」、教員採用により「准教授4」から「准教授5」に変更。
・教員採用により「プレゼミナールⅠ･Ⅱ」の基幹教員等の配置を「准教授4」から「准教授5」に変更。
・科目の見直し･教員採用により「社会と大学Ⅰ」の基幹教員等の配置を「教授6」から「教授7」「准教授1」から「准教授5」に変更。
・科目の見直しにより「社会と大学Ⅱ」の基幹教員等の配置を「教授5」から「教授1」「准教授3」から「准教授0」に変更。
・科目の見直しにより「キャリア開発基礎」の基幹教員等の配置を「教授1」に変更。
・科目の見直しにより「インターンシップⅠ･Ⅱ」の基幹教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
・科目の見直しにより「Introduction to GCP」の基幹教員等の配置を「兼担准教授1」から「教授1」に変更。
・定年退職により「Organization Culture and Communication」「Critical Thinking」の基幹教員等の配置を「教授1」から「兼任教員1」に変更。
・科目の見直しにより「Recent Topics in English」の基幹教員等の配置を「兼任教員1」から「講師1」に変更。
・科目の見直しにより「コミュニティ・ベースド・ラーニング基礎Ⅰ･Ⅱ」「コミュニティ・ベースド・ラーニング応用Ⅰ･Ⅱ」の基幹教員等の配置を「教授2」から「教授3」に変更。

(注)・ ２（１）-① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、基幹教員等の配置の変更、主要授業科目の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。また、改正後大学設置基準（令和４年10月１日施行）の適用により、専任教員から基幹教員に変更した場合（例：「専任教員　教授１」から「基幹教員　教授１」に変更）や、兼任･兼担教員から基幹教員以外の教員に変更した場合　（例：「兼任教員１」から「基幹教員以外の教員１」に変更）については、記入しないでください。
・ 不要な年度（令和７年度開設であれば令和６年度以前）の表は適宜削除してください。
・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ１つの枠内に記入してください。

（２） 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（Ａ）	必修	選択	自由	計	
16 科目	149 科目	0 科目	165 科目	16 科目 [0]	149 科目 [0]	0 科目 [0]	165 科目 [0]	

(注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）

・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

（3） 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

(注)・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
- 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

（4） 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

(注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- 該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

（5） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

（６）「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（Ａ）}} = \frac{0}{165} = \boxed{0}\ \%$$

(注)・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。
・「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

３　施設・設備の整備状況，経費

区　　分		内		容		備考
（1）校地等	区　　分	専　　用	共　　用	共用する他の学校等の専用	計	
	校舎敷地	250,296.06㎡	㎡	㎡	250,296.06㎡	
	その他	3,636.94㎡	㎡	㎡	3,636.94㎡	大学全体
	合　　計	253,933.00㎡	㎡	㎡	253,933.00㎡	
（2）校舎		専　　用	共　　用	共用する他の学校等の専用	計	
		132,106.21㎡ （132,106.21㎡）	㎡ （㎡）	㎡ （㎡）	132,106.21㎡ （132,106.21㎡）	大学全体
（3）教室・教員研究室		教　　室	344室 ~~345室~~	教員研究室	499室	令和８年４月 用途変更のため（８）

（4）図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	電子図書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	機械・器具 点	標本 点	
	総合政策学部 法律政治学科	477,274〔179,748〕 （444,530〔177,248〕）	22,943〔21,748〕 （24,768〔23,385〕）	10,843〔8,268〕 （10,649〔7,929〕）	9,874〔8,236〕 （9,750〔7,910〕）	38,934 （39,247）	519 （503）	大学全体
	計	477,274〔179,748〕 （444,530〔177,248〕）	22,943〔21,748〕 （24,768〔23,385〕）	10,843〔8,268〕 （10,649〔7,929〕）	9,874〔8,236〕 （9,750〔7,910〕）	38,543 （39,247）	518 （503）	

（5）スポーツ施設等	スポーツ施設	講堂	厚生補導施設	備考
	1,601.78㎡	579.88㎡	18,035.21㎡	大学全体

（6）経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区　　分	開設年度	完成年度	区　　分	開設前年度	開設年度	完成年度	備考
		教員１人当り研究費等	540千円	540千円	図書購入費	254,332千円	275,459千円	352,383千円	届出学科全体
		共同研究費等	0千円	0千円	設備購入費	10,000千円	10,000千円	10,000千円	

学生１人当り納付金	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次
	1,370千円	1,120千円	1,120千円	1,120千円	— 千円	— 千円

学生納付金以外の維持方法の概要	私立大学等経常費補助金等収入、手数料収入等

(注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第２号（その１の１）又は（その１の３）に準じて作成してください。
（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（１）校地等」及び「（２）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はＡＣ対象学部等の数値を記入してください。）

- 「(４)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の５月１日現在の数値を記入してください。
- 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（８）」を「備考」に赤字で記入してください。
  なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- 校舎等建物の計画の変更（校舎の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- 高等専門学校については「（３）教室・教員研究室」欄の「教員研究室」は記載不要です。
- 国立大学については「（６）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

４　既設大学等の状況

大学の名称	杏林大学										収容定員充足率0.7倍以下の学科数	1	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	1
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率（控除後）	定員変更年度（AC期間の学科のみ）	開設年度	所在地	備考			
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度					
医学部	6	116	－	703	－	1.03	0.98	令和8	昭和45	東京都三鷹市新川六丁目20番2号	令和8年度の入学定員増(11)＊入学定員11人増は、令和8年度の臨時定員増である。			
医学科	6	116	－	703	学士（医学）	1.03	0.98	令和8	昭和45	同上				
保健学部	4	786	－	3,144				－	昭和54	東京都三鷹市下連雀五丁目4番1号				
臨床検査技術学科	4	120	－	480	学士（保健衛生学）	1.08	1.02	－	昭和54	同上				
健康福祉学科	4	120	－	480	学士（保健衛生学）	0.99	－	－	昭和54	同上 東京都八王子市宮下町476				
看護学科	4	150	－	600		1.09	1.08	－	平成 6	東京都三鷹市新川六丁目20番2号				
看護学専攻	4	100	－	400	学士（看護学）	1.09	1.08	－	平成 6	同上				
看護養護教育学専攻	4	50	－	200	学士（看護学）	1.09	1.08	－	平成24	東京都三鷹市下連雀五丁目4番1号				
臨床工学科	4	60	－	240	学士（臨床工学）	0.96	－	－	平成18	同上				
救急救命学科	4	50	－	200	学士（救急救命学）	1.06	1.05	－	平成19	同上				
理学療法学科	4	－	－	－	学士（理学療法学）	－	－	－	平成21	同上	令和5年度より学生募集停止（△56）			
作業療法学科	4	－	－	－	学士（作業療法学）	－	－	－	平成23	同上	令和5年度より学生募集停止（△54）			
診療放射線技術学科	4	66	－	264	学士（診療放射線学）	1.12	1.07	－	平成25	同上				
臨床心理学科	4	80	－	320	学士（臨床心理学）	0.86	－	－	平成30	同上 東京都三鷹市新川六丁目20番2号				
ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ学科	4	140	－	560		1.02	1.00	令和 5	令和 5	東京都三鷹市下連雀五丁目4番1号	令和5年4月開設（140）			
理学療法学専攻	4	65	－	260	学士（理学療法学）	1.04	－	令和 5	令和 5	同上	令和5年4月開設（65）			
作業療法学専攻	4	50	－	200	学士（作業療法学）	1.08	－	令和 5	令和 5	同上	令和5年4月開設（50）			
言語聴覚療法学専攻	4	25	－	100	学士（言語聴覚療法学）	0.86	－	令和 5	令和 5	同上	令和5年4月開設（25）			
総合政策学部	4	230	3年次6	230	－	1.12	－	－	昭和59	同上				
総合政策学科	4	－	－	－	学士（総合政策学）	－	－	－	昭和59	同上	令和8年度より学生募集停止（△150）			
企業経営学科	4	－	－	－	学士（企業経営学）	－	－	－	平成18	同上	令和8年度より学生募集停止（△80）			
法律政治学科	4	130	3年次4	130	学士（法律政治学）	**0.65**	－	令和8	令和8	同上	令和8年4月開設（130）			
経済経営学科	4	100	3年次2	100	学士（経済経営学）	**1.73**	－	令和8	令和8	同上	令和8年4月開設（100）			
外国語学部	4	252	3年次8	1,024	－	0.95	－	－	平成18	同上				
英語学科	4	130	3年次4	528	学士（文学）	1.00	0.98	－	平成18	同上				
中国語学科	4	32	3年次2	132	学士（中国語コミュニケーション）	0.77	－	－	平成22	同上				
観光交流文化学科	4	90	3年次2	364	学士（観光交流文化学）	0.96	－	－	平成22	同上				
大学全体	4	1,384	3年次14	5,220	－	1.02	1.00	－	－	－				

(注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等（短期大学、高等専門学校にあっては学科等）の
報告年度の５月１日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）
なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、
「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「－」とした上で、「非表示」設定としてください。
・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度ＡＣの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「収容定員充足率」には、報告年度における５月１日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における５月１日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和９年度開設用）Ⅳ.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」
第１条第２項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第２項及び第４項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
・「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。
また、0.7倍以下又は1.15倍以上の**学科**については、**必ず太字にしてください**。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。
詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

5　教育研究実施組織の状況

＜総合政策学部　法律政治学科＞

（1）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
基(主専)	教授	伊藤 敦司 ＜令和８年４月＞ 法学修士	会社法I（ガバナンス） 会社法II（ファイナンス） 企業取引法 社会と大学Ⅰ 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ
基(主専)	教授	岡村 裕 ＜令和８年４月＞ 博士（保健学）	プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 課題発見演習 社会と大学Ⅰ 社会と大学Ⅱ コミュニティ・ベースト・ラーニング概論 コミュニティ・ベースド・ラーニング基礎Ⅰ コミュニティ・ベースド・ラーニング基礎Ⅱ コミュニティ・ベースド・ラーニング応用Ⅰ コミュニティ・ベースド・ラーニング応用Ⅱ Bioethics and Welfare Policy 社会福祉政策論 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ

【令和８年度】

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
基(主専)	教授	岡村 裕 ＜令和８年４月＞ 博士（保健学）	プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 課題発見演習 社会と大学Ⅰ コミュニティ・ベースト・ラーニング概論 コミュニティ・ベースド・ラーニング基礎Ⅰ コミュニティ・ベースド・ラーニング基礎Ⅱ コミュニティ・ベースド・ラーニング応用Ⅰ コミュニティ・ベースド・ラーニング応用Ⅱ Bioethics and Welfare Policy 社会福祉政策論 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
基(主専)	教授	川村 真理 ＜令和８年４月＞ 博士（法学）	プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 社会と大学Ⅱ 国際機構論 国際法Ⅰ 国際法Ⅱ 国際協力論 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ
基(主専)	教授	北島 勉 ＜令和８年４月＞ 博士（保健学）	演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 社会と大学Ⅱ Global Health Issues 医療経済学 健康社会学 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ
		木暮 健太郎 ＜令和８年４月＞ 修士（政治学）	

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
基(主専)	教授	川村 真理 ＜令和８年４月＞ 博士（法学）	プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ **社会と大学Ⅰ** 国際機構論 国際法Ⅰ 国際法Ⅱ 国際協力論 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ
基(主専)	教授	北島 勉 ＜令和８年４月＞ 博士（保健学）	**プレゼミナールⅠ** **プレゼミナールⅡ** 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ **社会と大学Ⅰ** Global Health Issues 医療経済学 健康社会学 **コミュニティ・ベースト・ラーニング概論** Introduction to GCP 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ
		木暮 健太郎 ＜令和８年４月＞ 修士（政治学）	

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基（主専）	教授	進邦 徹夫 ＜令和８年４月＞ 修士（法学）
		プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 課題発見演習 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 社会と大学Ⅱ コミュニティ・ベースト・ラーニング概論 コミュニティ・ベースド・ラーニング基礎Ⅰ コミュニティ・ベースド・ラーニング基礎Ⅱ コミュニティ・ベースド・ラーニング応用Ⅰ コミュニティ・ベースド・ラーニング応用Ⅱ 政治心理学 比較政治学 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ
基（主専）	教授	進邦 徹夫 ＜令和８年４月＞ 修士（法学）
		プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 課題発見演習 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 社会と大学Ⅰ 社会と大学Ⅱ 現代行政学 ローカル・ガバメント論 現代日本政治Ｂ（行政） 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ 特別演習Ⅰ 特別演習Ⅲ

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基（主専）	教授	進邦 徹夫 ＜令和８年４月＞ 修士（法学）
		プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 課題発見演習 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 社会と大学Ⅰ 社会と大学Ⅱ 現代行政学 ローカル・ガバメント論 現代日本政治Ｂ（行政） 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ 特別演習Ⅰ 特別演習Ⅲ
基（主専）	教授	進邦 徹夫 ＜令和８年４月＞ 修士（法学）
		プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 課題発見演習 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 社会と大学Ⅰ 社会と大学Ⅱ 現代行政学 ローカル・ガバメント論 現代日本政治Ｂ（行政） 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ 特別演習Ⅰ 特別演習Ⅲ

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
基(主専)	教授	半田 英俊 ＜令和８年４月＞ 博士（学術）	プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 課題発見演習 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ ベーシック政治 時事問題研究A 社会と大学I 政策過程論 現代日本政治Ａ（政治） 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ
基(主専)	教授	マルコム・ヘンリ・ フィールド ＜令和８年４月＞ 博士（学術）	プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ Critical Thinking Organization Culture and Communication Business Management 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ
基(主専)	教授	劉 迪 ＜令和８年４月＞ 博士（法学）	社会と大学I 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
基(主専)	教授	半田 英俊 ＜令和８年４月＞ 博士（学術）	プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 課題発見演習 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ ベーシック政治 時事問題研究A 社会と大学I 政策過程論 現代日本政治Ａ（政治） 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ
その他	**講師**	劉 迪 ＜令和８年４月＞ 博士（法学）	**社会と大学Ⅰ** **社会と大学Ⅱ** **国際政治史** **比較政治学**

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
基（主専）	教授	渡辺 剛 ＜令和８年４月＞ 修士（法学）	プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 課題発見演習 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ ベーシック国際関係 社会と大学Ⅰ 国際政治学 アジア政治外交論 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ プロジェクト演習Ⅱ プロジェクト演習Ⅳ
基（主専）	准教授	大西　健司 ＜令和８年４月＞ 博士（法学）	プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 課題発見演習 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 社会と大学Ⅱ 日本国憲法 行政法 憲法Ⅰ（統治機構） 憲法Ⅱ（人権） 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
基（主専）	教授	渡辺 剛 ＜令和８年４月＞ 修士（法学）	プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 課題発見演習 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ ベーシック国際関係 社会と大学Ⅰ 国際政治学 アジア政治外交論 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ プロジェクト演習Ⅱ プロジェクト演習Ⅳ
基（主専）	准教授	大西　健司 ＜令和８年４月＞ 博士（法学）	プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 課題発見演習 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ **社会と大学Ⅰ** 日本国憲法 行政法 憲法Ⅰ（統治機構） 憲法Ⅱ（人権） 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
基（主専）	准教授	北田　真理 ＜令和８年４月＞ 博士（法学）	プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 課題発見演習 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ ベーシック法律 社会と大学Ⅱ ライフ・プランニング インターンシップⅠ インターンシップⅠⅠ 民法Ⅰ（入門・財産法①） 民法Ⅱ（財産法②） 民法Ⅲ（家族法） 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ 申告型インターンシップＡ 申告型インターンシップＢ キャリア開発演習Ⅰ キャリア開発演習Ⅱ

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
基（主専）	准教授	北田　真理 ＜令和８年４月＞ 博士（法学）	プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 課題発見演習 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ ベーシック法律 社会と大学Ⅱ ライフ・プランニング インターンシップⅠ インターンシップⅠⅠ 民法Ⅰ（入門・財産法①） 民法Ⅱ（財産法②） 民法Ⅲ（家族法） 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ 申告型インターンシップＡ 申告型インターンシップＢ キャリア開発演習Ⅰ キャリア開発演習Ⅱ
基（主専）	准教授	**神山静香** **＜令和８年４月＞** **博士（法学）**	**プレゼミナールⅠ** **プレゼミナールⅡ** **会社法Ⅰ（ガバナンス）** **会社法ⅠⅠ（ファイナンス）** **企業取引法** **社会と大学Ⅰ** **学際演習Ⅰ** **学際演習Ⅱ** **学際演習Ⅲ** **学際演習Ⅳ** **学問領域別演習Ⅰ** **学問領域別演習Ⅱ**

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
基(主専)	准教授	島村 直幸 ＜令和８年４月＞ 博士（法学）	プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 時事問題研究B 社会と大学I アメリカ政治外交論 国際政治史 ヨーロッパ政治外交論 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ
基(主専)	准教授	松井　孝太 ＜令和８年４月＞ 修士（法学）	プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 課題発見演習 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ ベーシック福祉政策 社会と大学Ⅱ Governance and Social Policy 社会保障論 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ 海外演習基礎Ⅱ 海外演習発展Ⅱ

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
基(主専)	准教授	島村 直幸 ＜令和８年４月＞ 博士（法学）	プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 時事問題研究B 社会と大学I アメリカ政治外交論 ヨーロッパ政治外交論 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ
基(主専)	准教授	松井　孝太 ＜令和８年４月＞ 修士（法学）	プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 課題発見演習 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ ベーシック福祉政策 社会と大学Ⅱ Governance and Social Policy 社会保障論 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ 海外演習基礎Ⅱ 海外演習発展Ⅱ

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
基(主専)	講師	Chunmei HUANG ＜令和８年４月＞ 修士（教育学）	プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 社会と大学I 英語I Listening and Speaking A 英語Ⅱ Reading and Writing A 英語Ⅲ Listening and SpeakingB 英語Ⅳ Reading and WritingB Academic Reading Ⅰ Academic Reading Ⅱ Speaking in Professional Contexts Reading for Social Sciences 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 海外演習応用Ⅱ 海外演習実践 Introduction to GCP
基(主専)	講師	Michele Joy Joel ＜令和８年４月＞ 修士（教育学）	プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 英語I Listening and Speaking A 英語Ⅱ Reading and Writing A 英語Ⅲ Listening and SpeakingB 英語Ⅳ Reading and WritingB Academic Writing Ⅰ Academic Writing Ⅱ Professional Writing Writing for Social Sciences Social Sciences Discussion グローバル・キャリア・ディベロップメント 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 海外演習応用Ⅰ Introduction to GCP
その他	教授	大川　昌利 ＜令和８年４月＞ 銀行法学修士	社会と大学Ⅰ 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
基(主専)	講師	Chunmei HUANG ＜令和８年４月＞ 修士（教育学）	プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 社会と大学I 英語I Listening and Speaking A 英語Ⅱ Reading and Writing A 英語Ⅲ Listening and SpeakingB 英語Ⅳ Reading and WritingB Recent Topics in English Academic Reading Ⅰ Academic Reading Ⅱ Speaking in Professional Contexts Reading for Social Sciences 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 海外演習応用Ⅱ 海外演習実践 Introduction to GCP
基(主専)	講師	Michele Joy Joel ＜令和８年４月＞ 修士（教育学）	プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 英語I Listening and Speaking A 英語Ⅱ Reading and Writing A 英語Ⅲ Listening and SpeakingB 英語Ⅳ Reading and WritingB Academic Writing Ⅰ Academic Writing Ⅱ Professional Writing Writing for Social Sciences Social Sciences Discussion グローバル・キャリア・ディベロップメント 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 海外演習応用Ⅰ Introduction to GCP
その他	講師	大川　昌利 ＜令和８年４月＞ 銀行法学修士	学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 金融財政論 日本経済論

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	教授	小田　信之 ＜令和８年４月＞ 物理学修士 経営学修士（ＭＢＡ）	プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 社会と大学Ⅰ 日本経済論 Business Management 金融財政論 経済統計 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ
その他	教授	斉藤　崇 ＜令和８年４月＞ 博士（経済学）	プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 課題発見演習 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 社会と大学Ⅱ 環境経済学 環境保全論 ミクロ経済学 公共経済学 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ 特別演習Ⅱ 特別演習Ⅳ
		内藤 高雄 ＜令和８年４月＞ 博士（経済学）	

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	教授	小田　信之 ＜令和８年４月＞ 物理学修士 経営学修士（ＭＢＡ）	プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 社会と大学Ⅱ Business Management 経済統計 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ
その他	教授	斉藤　崇 ＜令和８年４月＞ 博士（経済学）	プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 課題発見演習 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 社会と大学Ⅱ 環境経済学 環境保全論 ミクロ経済学 公共経済学 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ 特別演習Ⅱ 特別演習Ⅳ
		内藤 高雄 ＜令和８年４月＞ 博士（経済学）	

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授 （学部長）	課題発見演習 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 社会と大学Ⅰ 管理会計論 財務会計論 国際会計論 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ
その他	教授	西 孝 ＜令和８年４月＞ 経済学修士
		演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 社会と大学Ⅱ マクロ経済学 世界経済論 国際経済学 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ
その他	教授	原田 奈々子 ＜令和８年４月＞ 商学修士
		プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 社会と大学Ⅰ 基礎簿記Ⅰ 基礎簿記Ⅱ 税務会計論 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授 （学部長）	課題発見演習 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ **社会と大学Ⅱ** 財務会計論 国際会計論 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ
その他	教授	西 孝 ＜令和８年４月＞ 経済学修士
		演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 社会と大学Ⅱ マクロ経済学 世界経済論 国際経済学 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ
その他	教授	原田 奈々子 ＜令和８年４月＞ 商学修士
		プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ **社会と大学Ⅱ** 基礎簿記1 基礎簿記Ⅱ 税務会計論 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
その他	教授	嵐　洋子 ＜令和８年４月＞ 博士（文学）	その他	教授	嵐　洋子 ＜令和８年４月＞ 博士（文学）
		社会と大学Ⅲ			社会と大学Ⅲ
その他	教授	池田　一磨 ＜令和８年４月＞ 博士（数学）	その他	教授	池田　一磨 ＜令和８年４月＞ 博士（数学）
		情報社会論			情報社会論
その他			その他	教授	稲垣　大輔 ＜令和８年４月＞ 修士(言語学)
					社会と大学Ⅲ
その他	教授	大森　拓哉 ＜令和８年４月＞ 博士(保健学)	その他	教授	大森　拓哉 ＜令和８年４月＞ 博士(保健学)
		プログラミングＡ 情報リテラシーＡ プログラミングＢ 情報リテラシーＢ 情報社会論			プログラミングＡ 情報リテラシーＡ プログラミングＢ 情報リテラシーＢ 情報社会論
その他	教授	片桐　朝美 ＜令和８年４月＞ 博士（医学）	その他	教授	片桐　朝美 ＜令和８年４月＞ 博士（医学）
		老人福祉論			老人福祉論
その他	教授	加藤　雅江 ＜令和８年４月＞ 文学士	その他	教授	加藤　雅江 ＜令和８年４月＞ 文学士
		学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ			学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ
その他	教授	河路　由佳 ＜令和８年４月＞ 博士（学術）	その他		
		文学			
その他	教授	倉林　秀男 ＜令和８年４月＞ 博士(英語学)	その他	教授	倉林　秀男 ＜令和８年４月＞ 博士(英語学)
		社会と大学Ⅲ			社会と大学Ⅲ
その他	教授	小堀　貴亮 ＜令和８年４月＞ 博士（学術）	その他	教授	小堀　貴亮 ＜令和８年４月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅲ			社会と大学Ⅲ
その他	教授	志村　良浩 ＜令和８年４月＞ 学士（社会科学）	その他		
		社会と大学Ⅲ			

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	田中　薫 ＜令和８年４月＞ 博士（保健学）
		情報社会論
その他	教授	千野　万里子 ＜令和８年４月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅲ
その他	教授	鄭　英淑 ＜令和８年４月＞ 博士（学術）
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
その他	教授	坪下　幸寛 ＜令和８年４月＞ 博士（科学）
		データ・サイエンスA 情報リテラシーA データ・サイエンスB 情報リテラシーB 情報社会論
その他	教授	古本　泰之 ＜令和８年４月＞ 修士(観光学)
		社会と大学Ⅲ コミュニティ・ベースト・ラーニング概論
その他	教授	真野　靖久 ＜令和８年４月＞ 経営管理修士（専門職）
		社会と大学Ⅲ
その他	教授	望月　秀樹 ＜令和８年４月＞ 博士(作業療法学)
		保健・医療の現状と未来I 保健・医療の現状と未来II
その他	教授	山田　慎 ＜令和８年４月＞ 博士（学術）
		情報社会論
その他	准教授	赤嶺　恵理 ＜令和８年４月＞ 修士 （コミュニティ福祉学）
		児童福祉論

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	田中　薫 ＜令和８年４月＞ 博士（保健学）
		情報社会論
その他	教授	千野　万里子 ＜令和８年４月＞ 博士（学術）
		社会と大学
その他	教授	坪下　幸寛 ＜令和８年４月＞ 博士（科学）
		データ・サイエンスA 情報リテラシーA データ・サイエンスB 情報リテラシーB 情報社会論
その他	教授	真野　靖久 ＜令和８年４月＞ 経営管理修士（専門職）
		社会と大学Ⅲ
その他	教授	望月　秀樹 ＜令和８年４月＞ 博士(作業療法学)
		保健・医療の現状と未来I/秋 保健・医療の現状と未来II/秋
その他	教授	山田　慎 ＜令和８年４月＞ 博士（学術）
		情報社会論
その他	准教授	赤嶺　恵理 ＜令和８年４月＞ 修士 （コミュニティ福祉学）
		児童福祉論

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
その他	准教授	糟谷　崇 ＜令和８年４月＞ 博士（商学） プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ ベーシック経営 社会と大学I 社会と大学II 情報社会論 ICTビジネス論 データデザイナー概論 経営学総論 組織行動論 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ	その他	**講師**	糟谷　崇 ＜令和８年４月＞ 博士（商学） 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ ICTビジネス論
その他	准教授	加藤 拓 ＜令和８年４月＞ 博士（学術） プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 社会と大学I ライフ・プランニング キャリア開発基礎 Business Management Marketing Strategy マーケティング総論 消費者行動論 流通論 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ インターンシップI 申告型インターンシップA 申告型インターンシップB	その他	准教授	加藤 拓 ＜令和８年４月＞ 博士（学術） プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ **社会と大学Ⅱ** ライフ・プランニング Business Management Marketing Strategy マーケティング総論 消費者行動論 **組織行動論** 流通論 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ インターンシップI 申告型インターンシップA 申告型インターンシップB
			その他	**准教授**	**金　　英周** **＜令和８年４月＞** **博士（学術）** **韓国語Ⅰ** **韓国語Ⅱ**

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	准教授	高田（廣瀬）　京子 ＜令和８年４月＞ 修士（商学）	プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 課題発見演習 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ ベーシック会計 社会と大学Ⅱ 基礎簿記Ⅰ 基礎簿記Ⅱ 監査論 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ
その他	准教授	田中　洋 ＜令和８年４月＞ 修士（学術）	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	准教授	高田（廣瀬）　京子 ＜令和８年４月＞ 修士（商学）	プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 課題発見演習 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ ベーシック会計 社会と大学Ⅱ 基礎簿記Ⅰ 基礎簿記Ⅱ 監査論 **管理会計論** **情報社会論** 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ
その他	准教授	田中　洋 ＜令和８年４月＞ 修士（学術）	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ **文学**

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	准教授	三浦　秀之 ＜令和８年４月＞ 博士（学術）	プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 課題発見演習 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ ベーシック経済 International Relations 社会と大学Ⅱ コミュニティ・ベースト・ラーニング概論 コミュニティ・ベースド・ラーニング基礎Ⅰ コミュニティ・ベースド・ラーニング基礎Ⅱ コミュニティ・ベースド・ラーニング応用Ⅰ コミュニティ・ベースド・ラーニング応用Ⅱ 国際政治経済学 グローバル・キャリア・ディベロップメント 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ 海外演習基礎Ⅰ 海外演習発展Ⅰ Introduction to GCP
その他	准教授	森　和 ＜令和８年４月＞ 博士（文学）	社会と大学Ⅲ
その他	准教授	安江　枝里子 ＜令和８年４月＞ 博士（学術）	社会と大学Ⅲ
その他	准教授	梁井　久江 ＜令和８年４月＞ 博士（文学）	社会と大学Ⅲ
その他	准教授	吉田　清隆 ＜令和８年４月＞ 博士（工学）	情報社会論

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	教授	三浦　秀之 ＜令和８年４月＞ 博士（学術）	プレゼミナールⅠ プレゼミナールⅡ 課題発見演習 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 演習Ⅴ 演習Ⅵ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ ベーシック経済 International Relations 社会と大学Ⅱ 国際政治経済学 グローバル・キャリア・ディベロップメント 学際演習Ⅰ 学際演習Ⅱ 学際演習Ⅲ 学際演習Ⅳ 情報社会論 学問領域別演習Ⅰ 学問領域別演習Ⅱ 海外演習基礎Ⅰ 海外演習発展Ⅰ
その他	准教授	森　和 ＜令和８年４月＞ 博士（文学）	社会と大学Ⅲ
その他	准教授	安江　枝里子 ＜令和８年４月＞ 博士（学術）	社会と大学Ⅲ
その他	准教授	梁井　久江 ＜令和８年４月＞ 博士（文学）	社会と大学Ⅲ
その他	准教授	吉田　清隆 ＜令和８年４月＞ 博士（工学）	情報社会論

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	池田　尚広 ＜令和８年４月＞ 博士（現代アジア研究）
		社会と大学Ⅲ
その他	講師	石田　ゆかり ＜令和８年４月＞ 修士（心理学）
		心理学
その他		
その他	講師	西田　豊 ＜令和８年４月＞ 博士（人間科学）
		情報リテラシーA 情報リテラシーB 情報社会論
その他	講師	平澤　愛 ＜令和８年４月＞ 博士（工学）
		健康と体育
その他	講師	藤田　由香利 ＜令和８年４月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅲ

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	池田　尚広 ＜令和８年４月＞ 博士（現代アジア研究）
		社会と大学Ⅲ
その他	講師	石田　ゆかり ＜令和８年４月＞ 修士（心理学）
		心理学
その他	講師	**谷　真哉** **＜令和８年４月＞** **博士（経済学）**
		プレゼミナールⅠ **プレゼミナールⅡ** **演習Ⅰ** **演習Ⅱ** **演習Ⅲ** **演習Ⅳ** **演習Ⅴ** **演習Ⅵ** **卒業研究Ⅰ** **卒業研究Ⅱ** **社会と大学Ⅱ** **情報社会論** **BusinessManagement** **データ・デザイナー概論** **経営学総論** **経営戦略論** **イノベーション論** **学際演習Ⅰ** **学際演習Ⅱ** **学際演習Ⅲ** **学際演習Ⅳ** **学問領域別演習Ⅰ** **学問領域別演習Ⅱ**
その他	講師	西田　豊 ＜令和８年４月＞ 博士（人間科学）
		情報リテラシーA 情報リテラシーB 情報社会論
その他	准教授	平澤　愛 ＜令和８年４月＞ 博士（工学）
		健康と体育

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	渡邉　俊 ＜令和８年４月＞ 修士（教育学）
		社会と大学Ⅲ
その他	助教	井上　敦 ＜令和８年４月＞ 修士(社会福祉学)
		障害者福祉論
その他	助教	橋本　晃生 ＜令和８年４月＞ 博士（理学）
		情報社会論
その他	助教	山下　竜一 ＜令和８年４月＞ 博士（心理学）
		心理学
その他	講師	新垣　太世 ＜令和８年４月＞ 修士(コーチング学)
		健康と体育
その他	講師	石原　由紀 ＜令和８年４月＞ 修士（教育学）
		英語Ⅰ Listening and Speaking Ａ 英語Ⅱ Reading and Writing Ａ 英語Ⅲ Listening and SpeakingＢ 英語Ⅳ Reading and WritingＢ 発展英語Ⅰ Themes in EnglishⅠ 発展英語Ⅱ Themes in English Ⅱ

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	渡邉　俊 ＜令和８年４月＞ 修士（教育学）
		社会と大学Ⅲ
その他	助教	井上　敦 ＜令和８年４月＞ 博士(学術)
		障害者福祉論
その他	助教	出口　実 ＜令和８年４月＞ 博士(体育科学)
		健康と体育
その他	助教	橋本　晃生 ＜令和８年４月＞ 博士（理学）
		情報社会論 社会と大学Ⅱ
その他	助教	山下　竜一 ＜令和８年４月＞ 博士（心理学）
		心理学
その他	講師	石原　由紀 ＜令和８年４月＞ 修士（教育学）
		英語Ⅰ Listening and Speaking Ａ 英語Ⅱ Reading and Writing Ａ 英語Ⅲ Listening and SpeakingＢ 英語Ⅳ Reading and WritingＢ 発展英語Ⅰ Themes in EnglishⅠ 発展英語Ⅱ Themes in English Ⅱ

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
その他	講師	伊勢　一也 ＜令和８年４月＞ 経営管理修士（専門職）	その他	講師	伊勢　一也 ＜令和８年４月＞ 経営管理修士（専門職） **情報システム学修士（専門職）**
		経営組織論 Business Strategy ベンチャー企業論			**プレゼミナールⅠ** **プレゼミナールⅡ** **演習Ⅰ** **演習Ⅱ** **演習Ⅲ** **演習Ⅳ** **演習Ⅴ** **演習Ⅵ** **卒業研究Ⅰ** **卒業研究Ⅱ** **ベーシック経営** **キャリア開発基礎** **社会と大学Ⅱ** Business Strategy 経営組織論 ベンチャー企業論 **学際演習Ⅰ** **学際演習Ⅱ** **学際演習Ⅲ** **学際演習Ⅳ** **情報社会論** **学問領域別演習Ⅰ** **学問領域別演習Ⅱ**
その他	講師	王　瑩 ＜令和８年４月＞ 修士（学術）	その他	講師	王　瑩 ＜令和８年４月＞ 修士（学術）
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ			中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
その他	講師	大石　学 ＜令和８年４月＞ 博士（文学）	その他	講師	大石　学 ＜令和８年４月＞ 博士（文学）
		哲学 倫理学			哲学 倫理学
その他	講師	尾崎　愛美 ＜令和８年４月＞ 博士（法学）			
		社会と大学Ⅱ			
その他	講師	亀井　啓一郎 ＜令和８年４月＞ 修士（文学）	その他	講師	亀井　啓一郎 ＜令和８年４月＞ 修士（文学）
		地理学 地誌学			地理学 地誌学
その他	講師	桑島　翠 ＜令和８年４月＞ 修士（法学）			
		刑法			

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	講師	Seungkeun Lee ＜令和８年４月＞ 修士（教育学）	英語Ⅰ Listening and Speaking Ａ 英語Ⅱ Reading and Writing Ａ 英語Ⅲ Listening and SpeakingＢ 英語Ⅳ Reading and WritingＢ 発展英語Ⅰ Themes in EnglishⅠ 発展英語Ⅱ Themes in English Ⅱ
その他	講師	末原　聡 ＜令和８年４月＞ 修士（経営学）	基礎簿記Ⅰ 基礎簿記Ⅱ 商業簿記Ⅰ 商業簿記Ⅱ 会計データ分析論
その他	講師	髙橋　敦子 ＜令和８年４月＞修士 （言語教授法専門Ⅰ）	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ
その他	講師	Dachen Sheng ＜令和８年４月＞ 博士（学術）	Economics
その他	講師	知原　信良 ＜令和８年４月＞ 学士（経済学）	社会と大学Ⅱ
その他	講師	趙　彤基 ＜令和８年４月＞ 博士（経営学）	イノベーション論
その他	講師	永田　大輔 ＜令和８年４月＞ 修士（社会学）	社会学

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	講師	Seungkeun Lee ＜令和８年４月＞ 修士（教育学）	英語Ⅰ Listening and Speaking Ａ 英語Ⅱ Reading and Writing Ａ 英語Ⅲ Listening and SpeakingＢ 英語Ⅳ Reading and WritingＢ 発展英語Ⅰ Themes in EnglishⅠ 発展英語Ⅱ Themes in English Ⅱ
その他	講師	末原　聡 ＜令和８年４月＞ 修士（経営学）	基礎簿記Ⅱ 商業簿記Ⅰ 商業簿記Ⅱ 会計データ分析論
その他	講師	髙橋　敦子 ＜令和８年４月＞修士 （言語教授法専門Ⅰ）	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ
その他	講師	Dachen Sheng ＜令和８年４月＞ 博士（学術）	Economics
その他	**講師**	**中田　己悠** **＜令和８年４月＞** **修士（法学）**	**刑法**
その他	講師	永田　大輔 ＜令和８年４月＞ 修士（社会学）	社会学

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	講師	長谷川　弘子 ＜令和８年４月＞ 修士（文学）※	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ
その他	講師	東　幸 ＜令和８年４月＞ 修士（教育学）	英語Ⅰ Listening and Speaking Ａ 英語Ⅱ Reading and Writing Ａ 英語Ⅲ Listening and SpeakingＢ 英語Ⅳ Reading and WritingＢ Recent Topics in English
その他	講師	PHILIP STEVEN OLSON ＜令和８年４月＞ 修士(応用言語学)	英語Ⅱ Reading and Writing Ａ 英語Ⅳ Reading and WritingＢ 発展英語Ⅰ Themes in EnglishⅠ 発展英語Ⅱ Themes in English Ⅱ
その他	講師	ﾌﾙﾀ　ｼｭﾝｽｹ 古田　駿輔 ＜令和８年４月＞ 商学修士	経営戦略論
その他	講師	マリア　ルルデス ドミニク　アロンソ ＜令和８年４月＞ 修士（文学）	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ
その他	講師	尹　智鉉 ＜令和８年４月＞ 博士（日本語教育学）	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	講師	長谷川　弘子 ＜令和８年４月＞ 修士（文学）※	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ
その他	講師	東　幸 ＜令和８年４月＞ 修士（教育学）	英語Ⅰ Listening and Speaking Ａ 英語Ⅱ Reading and Writing Ａ 英語Ⅲ Listening and SpeakingＢ 英語Ⅳ Reading and WritingＢ
その他	講師	PHILIP STEVEN OLSON ＜令和８年４月＞ 修士(応用言語学)	英語Ⅱ Reading and Writing Ａ 英語Ⅳ Reading and WritingＢ 発展英語Ⅰ Themes in EnglishⅠ 発展英語Ⅱ Themes in English Ⅱ
その他	講師	マリア　ルルデス ドミニク　アロンソ ＜令和８年４月＞ 修士（文学）	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ
その他	**講師**	**諸橋　英一 (41) ＜令和８年４月＞ 博士（法学）**	**日本政治史A 日本政治史B**
その他	講師	尹　智鉉 ＜令和８年４月＞ 博士（日本語教育学）	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	講師	吉江　秀和 ＜令和８年４月＞ 修士（文学） 修士（音楽）	歴史学 音楽 日本史 外国史
その他	講師	吉田　龍太郎 ＜令和８年４月＞ 博士（法学）	日本政治史Ａ 日本政治史Ｂ
その他	講師	鈴木　典比古 ＜令和８年４月＞ 博士（経営学）	国際経営論 グローバル・キャリア・ディベロップメント
その他	講師	久江　雅彦 ＜令和８年４月＞ 学士（政治学）	情報社会論

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	講師	吉 江　秀和 ＜令和８年４月＞ 修士（文学） 修士（音楽）	歴史学 音楽 日本史 外国史
その他	講師	鈴木　典比古 ＜令和８年４月＞ 博士（経営学）	国際経営論 グローバル・キャリア・ディベロップメント
その他	講師	久江　雅彦 ＜令和８年４月＞ 学士（政治学）	情報社会論

(注)・ 報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）

・ 認可申請書又は設置届出書の様式第３号（その２の１）（その２の２）（その２の３）に準じて作成してください。

なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等（令和４年10月１日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、改正後大学

・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。

・「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て（基幹教員（大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」）以外の

その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。

・ 年齢は、**それぞれの年度の５月１日時点の満年齢**を記入してください。

・ 記載は、設置認可時又は届出時における「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」に記載されている「教員区分」（改正後大学

・ 改正後大学設置基準等（令和４年10月１日施行）の適用以降については、主要授業科目にあたる「担

・ 教員がサバティカル等で不在の期間がある場合、その期間（年月日）を上段「学位」の下へ記入してください。

・ 不要な年度（令和７年度開設であれば令和６年度以前）の表は適宜削除してください。

・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当授業科目名」の上段に変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業

科目名を記入するとともに、下段に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目名を記入してください。

（１）ー②担当教員表に関する変更内容

【令和８年度】

総合政策学部法律政治学科

・伊藤　敦司：令和8年3月31日付で退職
・岡村　　裕：担当科目見直しにより「社会と大学Ⅱ」の担当から免除
・川村　真理：担当科目見直しにより「社会と大学Ⅱ」の担当から「社会と大学Ⅰ」の担当に変更
・北島　　勉：「プレゼミナールⅠ・Ⅱ」を担当、担当科目見直しにより、木暮専任教授に代わり「コミュニティ・ベースド・ラーニング概論」を担当、三浦兼担教授に代わり「Introduction to GCP」を担当、「社会と大学Ⅱ」の担当から「社会と大学Ⅰ」の担当に変更
・木暮健太郎：「コミュニティ・ベースド・ラーニング概論」を北島専任教授・岡村専任教授に変更、担当科目見直しにより「社会と大学Ⅱ」の担当から「社会と大学Ⅰ」の担当に変更、加藤兼担准教授に代わり「キャリア開発基礎」を担当、新たに「インターンシップⅠ・Ⅱ」を担当、「比較政治学」を木暮専任教授から劉兼任講師に変更
・ﾏﾙｺﾑ･ﾍﾝﾘｰ･ﾌｨｰﾙﾄﾞ：令和8年3月31日付で退職
・劉　　迪：令和8年4月1日付教授から兼任講師に職位変更、「学際演習Ⅰ～Ⅳ」「学問領域別演習Ⅰ・Ⅱ」を免除、木暮専任教授に代わり「比較政治学」を担当、島村専任准教授に代わり「国際政治史」を担当、「社会と大学Ⅱ」を追加担当

・大西　健司：担当科目見直しにより「社会と大学Ⅱ」の担当から「社会と大学Ⅰ」の担当に変更
・神山　静香：令和8年4月1日付准教授に就任、退職された伊藤教員に代わり「会社法Ⅰ(ガバナンス)」「会社法Ⅱ(ファイナンス)」「企業取引法」「社会と大学Ⅰ」「学際演習Ⅰ～Ⅳ」「学問領域別演習Ⅰ・Ⅱ」を担当、新たに「プレゼミナールⅠ・Ⅱ」を担当
・島村　直幸：担当科目見直しにより「国際政治史」を劉兼任講師に変更
・Chunmei HUANG：担当科目見直しにより東兼任講師に代わり「Recent Topics in English」を担当、「演習Ⅰ～Ⅵ」「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」を担当
・大川　昌利：令和8年4月1日付教授から兼任講師に職位変更、「社会と大学Ⅰ」「学問領域別演習Ⅰ・Ⅱ」を免除、小田兼担教授に代わり「金融財政論」「日本経済論」を担当
・小田　信之：担当科目見直しにより「社会と大学Ⅰ」の担当から「社会と大学Ⅱ」の担当に変更、「金融財政論」「日本経済論」を大川兼任講師に変更
・内藤　高雄：担当科目見直しにより「社会と大学Ⅰ」の担当から「社会と大学Ⅱ」の担当に変更、「管理会計論」を高田兼担准教授に変更
・原田奈々子：担当科目見直しにより「社会と大学Ⅰ」の担当から「社会と大学Ⅱ」の担当に変更

・稲垣　大輔：古本兼担教授に代わり「社会と大学Ⅲ」を担当
・河路　由佳：令和8年3月31日付で退職
・志村　良浩：令和7年3月31日付で退職
・鄭　　英淑：令和8年3月31日付で退職
・古本　泰之：担当科目見直しにより「社会と大学Ⅲ」「コミュニティ・ベースド・ラーニング概論」の担当から免除
・糟谷　　崇：令和7年3月31日付で退職、専任准教授から兼任講師に職位変更、「プレゼミナールⅠ・Ⅱ」「演習Ⅰ・Ⅱ」「社会と大学Ⅰ・Ⅱ」「情報社会論」「組織行動論」「学際演習Ⅰ～Ⅳ」「学問領域演習Ⅰ・Ⅱ」の担当を免除、「組織行動論」を加藤兼担准教授に変更、「ベーシック経営」を伊勢兼担講師に変更、「データデザイナー概論」「経営学総論」を谷兼担講師に変更
・加藤　　拓：担当科目見直しにより「社会と大学Ⅰ」の担当から「社会と大学Ⅱ」の担当に変更、「キャリア開発基礎」を木暮専任教授・伊勢兼担講師に変更、退職された糟谷兼任講師の「組織行動論」を担当
・金　　英周：令和8年4月1日付准教授に就任、退職された鄭教員に代わり「韓国語Ⅰ・Ⅱ」を担当
・高田　京子：担当科目見直しにより内藤兼担教授に代わり「管理会計論」を担当、「情報社会論」を追加担当
・田中　　洋：退職された河路教員に代わり「文学」を担当
・三浦　秀之：令和8年4月1日付准教授から教授に昇任、担当科目見直しにより「コミュニティ・ベースド・ラーニング概論・基礎Ⅰ・基礎Ⅱ・応用Ⅰ・応用Ⅱ」を免除、「Introduction to GCP」を北島専任教授に変更

・池田　尚広：令和8年4月1日付講師から准教授に昇任
・谷　　真哉：令和7年4月1日付講師に就任、「プレゼミナールⅠ・Ⅱ」「演習Ⅰ～Ⅵ」「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」「社会と大学Ⅱ」「情報社会論」「BusinessManagement」「データ・デザイナー概論」「経営学総論」「経営戦略論」「学際演習Ⅰ～Ⅳ」「学問領域演習Ⅰ・Ⅱ」を担当、趙兼任講師に代わり「イノベーション論」を担当
・平澤　　愛：令和8年4月1日付講師から准教授に昇任
・藤田由香利：令和8年3月31日付で退職
・井上　　敦：令和7年3月博士（学術）を取得
・出口　　実：就任予定だった新垣兼任講師に代わり「健康と体育」を担当
・新垣　大世：「健康と体育」の兼任辞退
・橋本　晃生：「社会と大学Ⅱ」の追加担当
・伊勢　一也：兼任講師から兼担講師に職位変更、学位として情報システム学修士（専門職）を取得、講師就任にあたり、「プレゼミナールⅠ・Ⅱ」「演習Ⅰ～Ⅵ」「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」「ベーシック経営」「キャリア開発基礎」「社会と大学Ⅱ」「学際演習Ⅰ～Ⅳ」「情報社会論」「学問領域別演習Ⅰ・Ⅱ」を担当
・尾崎　愛美：令和7年3月31日付で退職
・桑島　　翠：令和7年3月31日付で退職、
・知原　信良：「社会と大学Ⅱ」を免除
・趙　　彤基：令和8年3月31日付で退職、「イノベーション論」を谷兼担講師に変更
・中田　己悠：退職された桑島教員に代わり「刑法」を担当
・東　　幸：「Recent Topics in English」をChunmei HUANG兼担講師に変更
・古田　俊輔：令和7年3月31日付で退職
・諸橋　英一：退職された吉田教員に代わり「日本政治史A・B」を担当
・吉田龍太郎：令和7年3月31日付で退職

(注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ **認可で設置された学部等の基幹（専任）教員を変更する場合**は、当該基幹（専任）教員が授業を開始する前に必ず「基幹（専任）教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（ＡＣ教員審査）を受けてください。
原則としてＡＣ教員審査を受けずに基幹（専任）教員として授業等を担当することは出来ません。
なお、改正前大学設置基準等に基づいて認可を受けて設置された学部等が、改正後大学設置基準等への適用のため、大学が基幹教員の要件を満たすと判断した「専任教員」を「基幹教員」とする場合は、ＡＣ教員審査を受審する必要はない扱いとしています。（改正後大学設置基準等の適用にあたり、「基幹教員」の担当授業科目を追加する場合、「基幹教員」の担当授業科目の内容を変更するなど、ＡＣ教員審査の受審を求めていた事由が発生する場合は、ＡＣ教員審査を受審する必要があります。）
・ ＡＣ教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「○年○月教員審査済」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
・ 不要な年度（令和７年度開設であれば令和６年度以前）の表は適宜削除してください。

（２） 基幹教員数等

(注)・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）の設置」の場合、大学設置基準第四十一条第二項（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力学科）」の基幹教員数について、「（２）-① 設置基準上の必要基幹教員数」及び「（２）-② 基幹教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

（２）－① 設置基準上の必要基幹教員数

完成年度時における設置基準上の必要基幹教員数（α）	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	うち、完成年度時における設置基準上の専ら当該学部等の教員研究に従事する必要基幹教員数（（α）の４分の３以上）
13 名	7 名	10 名

(注)・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第九項により算出される基幹教員数を記入してください。
・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

（２）－② 基幹教員等数【大学・高専】

設置時の計画							現在（報告時）の状況						
教 授	准教授	講 師	助 教	計（A）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（A″）	助手（A′）	教 授	准教授	講 師	助 教	計（B）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（B″）	助手（B′）
10	4	2	0	16	16	0	7	5	2	0	14	14	0
(10)	(4)	(2)	0	(16)	(16)	0							
現在（報告時）の完成年度時の状況							現在（報告時）の完成年度時の計画						
教 授	准教授	講 師	助 教	計（C）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（C″）	助手（C′）	教 授	准教授	講 師	助 教	計（D）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（D″）	助手（D′）
7	5	2	0	14	14	0	7	5	2	0	14	14	0
[△3]	[1]	[0]	[0]	[△2]	[△2]	[0]	[△3]	[1]	[0]	[0]	[△2]	[△2]	[0]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
高等専門学校の場合、「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）」欄は、「うち専ら当該高等専門学校の教育に従事する者（「基一」及び「基専」の計」）」として記入してください。
なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準（令和４年10月１日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、「設置時の計画」欄は「設置時の計画（改正前大学設置基準等）」とした上で、「専任教員」及び「助手」の人数を記入してください。
また、「計（A）」の「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（A″）」欄には「－」を記入してください。
・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の５月１日の教員数（実人数）を記入してください。
・**「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入**するとともに、［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）
・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）－③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
教授65 准教授以下63 歳	0 名	0 名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の５月１日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて基幹教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて基幹教員として採用する教員数を記入してください。
・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

（２）－④ 設置時の計画に対する教員充足率

【基幹教員全体】

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{14}{16} = \boxed{87.5}\ \%$$

【基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者】

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C″)}}{\text{設置時の計画(A″)}} = \frac{14}{16} = \boxed{87.5}\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{14} = \boxed{0}\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C′)}}{\text{設置時の計画(A′)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-}\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（３） 基幹（専任）教員辞任等の理由

（３）－① 基幹（専任）教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	基幹（専任）教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
							該当なし

合計（Ｄ）			後任補充状況の集計（Ｅ）					
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0 人	必修	#VALUE! 科目	必修	○○ 科目	必修	○○ 科目	必修	○○ 科目
	選択	#VALUE! 科目	選択	○○ 科目	選択	○○ 科目	選択	○○ 科目
	自由	#VALUE! 科目	自由	○○ 科目	自由	○○ 科目	自由	○○ 科目
	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

(注)・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての基幹（専任）教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
・「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。
就任した後に辞任した教員は、以下「（３）－②基幹（専任）教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに基幹（専任）教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、
「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－② 基幹（専任）教員辞任の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	基幹（専任）教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
							該当なし

合計（Ｆ）			後任補充状況の集計（Ｇ）					
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0 人	必修	#VALUE! 科目	必修	○○ 科目	必修	○○ 科目	必修	○○ 科目
	選択	#VALUE! 科目	選択	○○ 科目	選択	○○ 科目	選択	○○ 科目
	自由	#VALUE! 科目	自由	○○ 科目	自由	○○ 科目	自由	○○ 科目
	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

(注)・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての基幹（専任）教員**について、記入してください。
（学年進行中に基幹教員の要件を満たさなくなったことにより、基幹教員でなくなった教員についても記入してください。）
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに基幹（専任）教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、
「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－③ 上記（３）－① ・ （３）－② の合計

合計（Ｄ）＋（Ｆ）			後任補充状況の集計（Ｅ）＋（Ｇ）					
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0 人	必修	#VALUE! 科目	必修	###### 科目	必修	###### 科目	必修	###### 科目
	選択	#VALUE! 科目	選択	###### 科目	選択	###### 科目	選択	###### 科目
	自由	#VALUE! 科目	自由	###### 科目	自由	###### 科目	自由	###### 科目
	計	#VALUE! 科目	計	###### 科目	計	###### 科目	計	###### 科目

（３）－④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{\text{(3)－③合計(D)+(F)}}{\text{(2)－②設置時の計画(A)}} = \frac{0}{16} = 0\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（３）－⑤ 令和７年度報告書から、新たに辞任等した基幹（専任）教員等の状況

0 人

(注)・（３）－①、（３）－②で赤字で記載した基幹（専任）教員数の合計数を記載してください。
・令和８年度開設の学科等の場合、（D）＋（F）と同数を記載してください。

（３）－⑥　定年により退職した基幹（専任）教員に対する後任補充状況

番　号	職　位	基幹（専任）教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	教授	伊藤　敦司	選択	会社法Ⅰ（ガバナンス）	①	R8.3.31付65歳で定年退職（８）
			選択	会社法Ⅱ（ファイナンス）	①	
			選択	企業取引法	①	
			選択	社会と大学Ⅰ	①	
			選択	学際演習Ⅰ～Ⅳ	①	
			選択	学問領域別演習Ⅰ・Ⅱ	①	
2	教授	マルコム・ヘンリ・フィールド	必修	プレゼミナールⅠ・Ⅱ	①	R8.3.31付65歳で定年退職（８）
			選択	Critical Thinking	②	
			選択	Organization Culture and Communication	②	
			選択	Business Management	①	
			選択	学際演習Ⅰ～Ⅳ	①	
			選択	学問領域別演習Ⅰ・Ⅱ	①	

合計				後任補充状況の集計							
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
2	人	必修	1 科目	必修	1 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	11 科目	選択	9 科目	選択	2 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	12 科目	計	10 科目	計	2 科目	計	0 科目

(注)・ **定年により退職した全ての基幹（専任）教員**について、記入してください。
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに基幹（専任）教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（４） 基幹（専任）教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

基幹教員の交替による教育課程への影響はなく、学生の履修及び教育研究環境に支障が生じるものではないため、学生への特段の周知は行っていない。

(注)・ 上記（３）の基幹（専任）教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

６　附帯事項等に対する履行状況等

区　　分	附　帯　事　項　等	履　行　状　況	今後の の実施計画
届　出　時 （令和7年度）	該当なし		

(注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。） と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおり記載してください。

【令和７年度報告書から記載内容に変更がある場合】

令和７年度報告書の記載内容を転記し文末に「（７）」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（８）」と記載してください。

【令和７年度報告書から記載内容に変更がない場合】

令和７年度報告書の記載内容を転記し文末に「（７）（８）」と記載してください。

【令和８年度から新たに調査対象となった学科等又は令和７年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（８）」と記載してください。

・「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。
その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。

・「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。

・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。

・「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7　その他全般的事項

＜総合政策学部　法律政治学科＞

（1） 設置計画変更事項等

設　置　時　の　計　画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

（注）・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

（2） 教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ・ＳＤ活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

教務委員会内にFD担当を設置している。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

教務委員会内でFDの研修会について話し合われている。

c 委員会の審議事項等

学部教育の現状と課題について、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに照らし、FDに適切なテーマを選択している。またFD開催後は、その成果を検証して学部教員にフィードバックし教育改善に努めている。

② 実施状況

a 実施内容

アセスメントテストを利用したFDの可視化について

在学生が1年次と3年次に受験するアセスメントテストを利用して、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーの達成度について検証した。2022年度より導入したテストのため、1年次と3年次の結果が初めて比較できるものであった。
学部教員の関心も極めて高かったため、当日の質疑応答も活発に行われた。報告の中では、2022年度入学生について、総じてDPおよびCPに関する能力が向上しているとされた。
今回はアセスメントテストそのものに対する質疑が中心となってしまったため、DPおよびCPを測定するための、テスト項目の妥当性についてまで検討する時間が不足していた。しかるに、学修成果の可視化を視野に入れた検証作業であることから、継続的に変数の妥当性などは検証していく。

b 実施方法

対面とオンデマンド視聴による

c 開催状況（教員の参加状況含む）

５月２０日（水）　当日参加22名（この他3名の教員は7月末までにオンデマンドでの視聴を予定）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

今回の報告では、DPおよびCPに見られる能力の向上は確認できたものの、そのスコアには差異がある。
今年度は、ポイントの低い項目の改善を行うべく、授業改善を行っていく。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

前期（7月）と後期（1月）に原則として実施予定。

b 教員や学生への公開状況、方法等

アンケート結果は、大学ホームページにより公開している。

(注)・「①ａ 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（３） 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

（４） 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

社会を制度の視点から捉え、法律、政治、国際政治経済、福祉の各専門分野を総合的かつ学際的に学ぶことにより、グローバル社会における様々な問題を多面的に把握分析し、課題発見から実践的に解決するための知識と能力を備えた人材を養成することを目的とする。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・令和８年５月１日 公表

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開

③ 認証評価を受ける計画

（専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。）

・令和１０年までに評価機関（公益財団法人 大学基準協会）の評価を受けるべく、学内で検討中

(注)・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（５） 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和８年度）

a 公表予定の有無 〔 有 ・ 無 〕

≪ａで「有」の場合≫

b 公表（予定）時期 〔 調査結果公表後１ヶ月以内 ・ 公表後２～３ヶ月以内 ・ 公表後３ヶ月以降 〕

c 公表方法 〔 ウェブサイトへの掲載 ・ その他（ ） 〕

≪ａで公表「無」の場合≫

d 公表しない理由 〔 〕

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。